

## クリスマスバスケットバザー（2024.11.24）HP掲載案

クリスマスバスケットバザーが開かれ、盛況のうちに幕を閉じました。1993年に始まり、32回を数えるこのバザーは、開校当初からの伝統を引き継ぐ意義深い行事です。

本校設立に当たっては、海外のカトリック教会やラ・サールの学校を始めとして、いろいろなところから様々な援助をいただきました。その恩返しの意味もあり、開校後初めてのクリスマスを迎えるに当たって、プティ・マルセル校長（当時）が「かご」＝バスケットを設置し、生徒に物品の提供を呼びかけました。戦後間もない頃で、物資は何もかもが不足していましたから、生徒は自分の衣類や靴、日用品などを持ち寄ってバスケットに入れ、集まった品物をリヤカーに積んで、近隣の児童福祉施設などにプレゼントしました。こうして「クリスマスバスケット」が始まりました。

日本が経済成長を続ける中、物を届ける活動は募金活動に変わり、さらにホセ・デルコス校長（当時）の呼びかけで、1993年からはバザーを開催し、その益金を国内外の援助を必要としている団体に届けることになりました。それ以来この行事が毎年11月に開催され、今年に至っています。このような歴史を踏まえて、私たちはこの行事を「クリスマスバスケットバザー」と呼びます。

このクリスマスバスケットバザーには希望者のみが参加しますが、それでもとても多くの生徒や教員が自発的に関わり、PTAや母の会の親御さん、あるいはそのOGの皆様、また本校OBの皆様など、様々な人々が支援してくださっています。前日のPTA三者面談にいらした遠来の親御さんやご家族、毎年楽しみにしてくださっている地域の皆様など、多数のお客様をお迎えして、今年も盛大に開催できました。

当日はまず、本館玄関前に作られた本部で校長先生とクリスマスバスケットバザー実行委員長の村田君が挨拶を行い、村田君の開会宣言によりバザーが始まり、10時から14時まで大いに賑わいました。

皆様からの提供品を販売する体育館には多くのお客様においていただきましたが、今年は初めて入場時間を指定した整理券を発行したため、行列は例年よりはるかに短くなりました。しかし整理券不要の割引セールが始まる12時前には、昨年までを思わせる長い行列が再び現れました。

体育館の外には、バザーオリジナルグッズや、生徒諸君が提供した本やマンガ、地歴部・生物部・ロザリオ会・数学研究会・鉄道研究会などの部誌、お母様方による手作り品などを販売するたくさんのテントが立ち並びます。この他にも花やアクセサリ、お菓子、クリスマスグッズなどが売られ、さらにはOB有志による焼きそば、中高生徒会が挑む焼き鳥や生徒ボランティアによる「ラ・サールバーガー」「チュロス」「ココア」などの食品販売もあり、その香りに誘われるように多くのお客様にお集まりいただき、いずれも昼過ぎには完売する人気でした。それらの売り上げは、必要経費以外はすべて国内外の各団体に寄付いたします。

文化部も日頃の活動成果を披露しました。吹奏楽部やグリークラブは演奏会、写真部は体育祭写真展、生物部は標本等の展示、ロボット研究会は販売と実演、高校英語ディベート部と中学English Clubはディベートや英語ゲームなど、茶道部は茶会、マイコン部は自作ゲーム公開、囲碁・将棋部は自由対局、ロザリオ会はロザリオ手作りコーナー、美術部は作品展示や販売を行いました。クイズ研究会のクイズ大会も盛況で、特に本校教員が出た「教員戦」は大勢の観客で盛り上がりました。有志による英字新聞も発行されました。

視聴覚室では漫才やバンド演奏、オークションなどが行われました。笑いあり、元気な歌あり、見事なバイオリン演奏ありで見どころ・聴きどころがとても多く、校長先生が率いる教員・寮教諭・営繕職員によるバンドが出ると、200人収容の視聴覚室は通路まで埋まり、立ち見が出、廊下まで観客があふれました。

バザーでは高校2年生を中心とする生徒の実行委員会が一連の活動の主体となり、中1～高2の多くの生徒がボランティアとして様々な仕事を分担します。やるべき事は実にたくさんありますので、彼ら実行委員が商品、食券販売、グッズ開発、出店、イベント、設営、広報、警備、駐車場、美化などのセクションリーダーとなり、ボランティアを募集し、教員・保護者・OBや業者さんなどと様々な交渉や打ち合わせを行い、当日に向けて頑張ってきました。日が経つにつれ実行委員諸君はたくましくなり、各リーダーから進捗状況の報告や具体的な協力をお願いをする第3回全体会での発表はそれぞれ実に堂々としたもので、大いに感心しました。そして前日までの準備から当日の運営、片付けに至るまで、彼らは委員長を中心にこまめに連絡を取り合って実にテキパキと動き、下級生をよくまとめ、高2が学校のリーダーとして確実に成長していることが窺えました。これを間近に見ていた高1の実行委員から、まもなく来年度バザー実行委員会の主要メンバーが現れるはずで、その良い流れが続くよう、私たち教員も見守りたいと思います。



前日の準備 テント移動/設営係リーダーと中1ボランティア/商品係準備が終わりミーティング



オリジナルグッズとやきとりのポスター/写真部準備完了/母の会のお母様方



手作りの「ご縁松」/クリスマスバスケットバザー公式ロゴ/クリスマスグッズなど



茶道部茶会/生徒会による焼き鳥調理中/オリジナルトートバッグ販売



碁部自由対局と碁部誌/文芸部部誌販売中



提供品販売会場(体育館)風景



ロザリオ会宣伝／多くのお客様／OBによる焼きそば調理販売



ラ・サールバーガー調理に奮闘中／どんどん作られています／中学校舎3階から中学中庭を望む



バンド演奏「OASOBI」／グラウンドにも多くの車が／母の会OGとボランティアの生徒たち



カレンダー出張販売中／吹奏楽部ビューグラーズの二人が「ピタゴラスイッチ」テーマ演奏中／迷子発見!



クイズ大会教員戦／イベント宣伝中／教員バンド熱演中



ビューグラーズの演奏／片付け中の鉄道研究会 顧問と一緒に



企画・準備・当日の運営・片付けまでよく頑張った実行委員会メンバー